



たなばたかい

“七夕会”が開催されました

◆楽しみ盛りだくさんのリハビリイベントが行われました

集団リハビリテーションの一環として、「七夕会」が開催されました。入院患者さまのご家族さまをお招きしたことで、笑顔溢れる楽しいリハビリとなりました。

患者さまを交えた始球式やスタッフによる剣舞の披露、七夕クイズなどで会場を盛り上げました。そして、七夕物語を題材とした寸劇は、新入職したスタッフを中心としたギャグ要素満載のものとなり、多くの方に楽しんでいただくことができました。

最後のバンド演奏では、スタッフお手製の「応援うちわ」を用意しました。普段の音楽療法の穏やかな空間とは異なり、自然と身体がリズムにのるような、活気あふれる空間となりました。

患者さまがお部屋に戻る際に、「楽しかった」「またやってほしい」とのお声をいただきました。



▲大迫力の剣舞に釘付けです

▲小ネタ満載の「七夕物語」に思わず笑みがこぼれます



▲始球式は野球好きの患者さまも参加

▲患者さまにうちわで盛り上げていただきました



▲スタッフ手作りのうちわクオリティが高い!



オムツ研修を実施しました



◆患者さまの大切なお肌を守る術を学びました

先日、「白十字株式会社」さまのご協力のもと「オムツ研修」を実施いたしました。当院ではリハビリスタッフの病棟介入が始まっており、オムツの着脱を覚えることで現場のサポートを目指しています。

オムツ内は尿や汗で高温多湿になりやすく、不衛生な環境が続くと「炎症」や「感染症」などに繋がるため、「ムレを防ぐ」「皮膚を弱酸性に保つ」ことが重要となります。「白十字株式会社」さまでは、排泄された尿等がアルカリ性に傾く前に、肌と同じ「弱酸性に戻す」取り組みを行っており、この技術は当院で使用しているオムツにも使われています。

今回の研修では、使用しているオムツの性能紹介に加え、専門家による指導のもと正しい着脱方法を学びました。今回の経験を活かし、患者さま一人一人に合わせたオムツ提供に努めて参ります。



▲しっかりフィットさせるのがポイント

▲患者さまの対応もお任せください!

▲しっかり学んで、日々の提供に努めます

◆海がなぜ「青い」のかご存知ですか？

「海の青は空の色が反射している」という話を聞いたことがある人も多いのではないのでしょうか。それも理由のひとつではありますが、実は光と水の性質によるものなのです。

水に光が差し込むと、光は水に吸収されてだんだんと弱くなります。水は光の赤色系の成分は多く吸収しますが、青色系の成分はあまり吸収しないという性質があり、吸収されずに残った青い光がプランクトンや砂の粒に反射することで水が青く見えます。さらに、海水の温度や光の強さなどの環境の違いで色合いや透明度が変わるようです。(事務員R)



入院・転院のご相談

<空所情報>※8/7現在
回復期病棟(8床) 療養病棟(0床)
ホームページで確認できます

医療法人社団誠和会長谷川病院
■地域連携部(MSW): 渡邊、山本、安部
TEL: 043(444)0137
FAX: 043(444)0257
HP: <http://www.hphasegawa.or.jp/wp/>

